

労働基準監督署との懇談 東部地区協



東部地区協議会は、4月10日に東大阪労働基準監督署と懇談しました。労基署からは相談や指導内容について話されました。参加者からは労働相談での労災や裁量労働制などの法律上の問題を質問し、最後に労働時間を規制強化するよう要請しました。



焼却場誘致の是非を問う住民投票条例の実現を！

4月26日、「忠岡町の巨大焼却場施設誘致を考える会」は学習会を開催しました。この学習会では、自治体問題研究所の猿橋事務局長を講師に「住民の声を行政に反映するには」をテーマに学習し、参加者が焼却場誘致の是非を問う住民投票条例を実現しようと誓い合う場になりました。

老いも若きも輝いて生きよう 2026年金フェスタ



4月26日、年金者組合は「2026年金フェスタ」を開催しました。記念講演では神戸大学名誉教授の二宮厚美さんを講師に「高齢者狙い撃ちの高市社会保障改悪に警戒せよ」をテーマに学習しました。

労働組合に入ろう！ なかまづくり宣伝



大阪労連は5月9日、南海泉ヶ丘駅で仲間づくり宣伝を実施しました。「職場で困ったことがあれば相談を」「労働組合に入って問題解決しよう」と訴え、ティッシュビラを配布しました。

ろーれんフラッシュ



最賃ピックアクション・北河内



最賃ピックアクション・阪南

引き続き、「最低賃金今すぐ1700円・めざせ2000円、全国一律最低賃金の法改正に向けて」声をあげ、すべての労働者が、憲法25条が保障している「健康で文化的な最低限度の生活」が出来るように運動を進めましょう。



医労連・近畿財務局との懇談



ケア労働者賃金大幅引き上げアクション宣伝



関西労働保険協会労組のなかま

国労大阪会館を 研修・学習会などにご利用ください JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ ◆身障者用昇降機設置 お申し込みは ☎06(6354)0661 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2

賃金あげろ！ 最賃ピックアクションデー

大阪労連は、春闘の一環として全労連が呼びかけた全国統一行動「最賃ピックアクションデー」に呼応して、4月9日に署名宣伝行動にとりく

5月3日、扇町公園で「おおさか総がかり憲法集会」が開催されました。メインスピーチを行った元文部科学事務次官の前川喜平さんは「日本国憲法はアメリカに押し付けられたものではなく、当時の国会議員などの奮闘によって、戦争はしない、武器は持たない」と決意した日本人の英知が詰まった憲法。トランプが要請した自衛隊のホルムズ海峡派遣の手を止めたのも憲法9条であり、9条は生きていることと明らか。何としても憲法改悪は阻止する。その決意を皆さんと共有したい」と力強く述べられました。市民スピーチでは、大阪労連の嘉満事務局長が「憲法をいかに、誰もが人間らしく暮らせる社会の実現をめざそう」と訴えました。最後に参加者全員で「いかに憲法・とめよう大軍拡」のポテッカーを掲げ、集会後に大阪市内をパレードしました。

憲法をいかに政治の実現！

今、憲法を変える動きが活発になってきています。高市首相は、「1年をめどに改憲発議を行えるようにしたい」と発言しましたが、憲法は、主権者国民が権利や自由を守るために国家権力を縛るものであり、政権や与党が改憲をあおること自体許されません。平和憲法をまもり・いかにするために職場や地域から声を上げ署名を中心に運動を広げていきましょう。



総がかり集会・市民パレード

輝け憲法！ 憲法をいかにして 日本とアジアの平和を

おおさか総がかり集会

国は医療・介護報酬の大幅引上げを

ケア労働者の大幅賃上げアクション宣伝

大阪労連は、4月27日に「ケア労働者の大幅賃上げアクション宣伝」を42人の参加でとりくみました。各弁士から「ケア労働者の賃金は他の業種より低い。そのため離職者が多くなり、病院や介護施設では人員が不足し、満足する医療や介護が受けられない。経営もしんどくなり、このままではつぶれるところも出てくる」「国は医療・介護報酬の大幅引き上げを」と訴え、署名56筆が集まりました。

医労連で「要求実現しよう」と2つの組合が結成・加入

2月28日、医労連は千里にある「関西労働保険協会」で労働組合を結成しました。昨年未ごろに「私たち労働者に相談もなしに一時金が減額された」「さまざまなハラスメントに対して十分な対応がされていない」など労働者2人から「組合結成して問題解決したい」と相談がありました。その後、もう一人の加入があり、組合結成通知・要求書・団体交渉申し入れ書を作成しました。

関西労働保険協会労働組合

かつら病院労働組合